

盛山文科大臣 答弁の変遷

パネルの写し

2月6日、21年衆院選で旧統一教会関連団体から推薦状を受けたと報道

「はっきりした記憶はございませんが、覚えておりません」

7日、「推薦確認書」に署名したと報道

「今、西村議員からの写真を見て、こういうことがあったのかなというふうに、うすうす思い出してきた」

「十分に内容をよく読むことなくサインをしたのかもしれない」

しかし、翌日8日には

「サインをしたかどうか、正直、覚えておりません」

そして、翌日9日には

「はっきり覚えていないというのが、私の今の認識でございます。写真が提示されて『そうだったかもしれません』というふうには申し上げましたけれども、明確に覚えているものではありません」

盛山文科大臣をめぐる関係者証言①

盛山文科大臣と旧統一教会めぐり 選挙で“推薦状”同席者が証言「覚えていないのはおかしい」 “電話かけ”「多い日は200件ぐらい」



TBS TBSテレビ

2024年2月12日(月) 18:44

盛山文科大臣をめぐる関係者証言②

パネルの写し

旧統一教会関連団体 関係者男性

“私は10回以上会っている。向こうは「お世話になっています」とハグまでしてきましたからね。（盛山大臣は）「平和連合は安全保障を頑張っている」と言ったので、きちんと理解してもらっていると。覚えていないというのはおかしいと思っているんですよ”

“推薦確認書を本人の前に出して、「私どもはこういう内容を進めているので、ご理解いただけたらサインしてください」と。そういう風に渡して、しばらく見てから「書きました」と本人が言って、私に手渡した”

衆院選で電話かけをした旧統一教会信者女性

“本当に頑張った日があって、多いときは200ぐらいはかけていた”

“ちょっと腹立たしいですね。腹立たしいし、そんなわけないと思っている。真実を話してほしいと思っています”

news 23

情報提供は…
TBSインサイダース
news23@tbs.co.jp

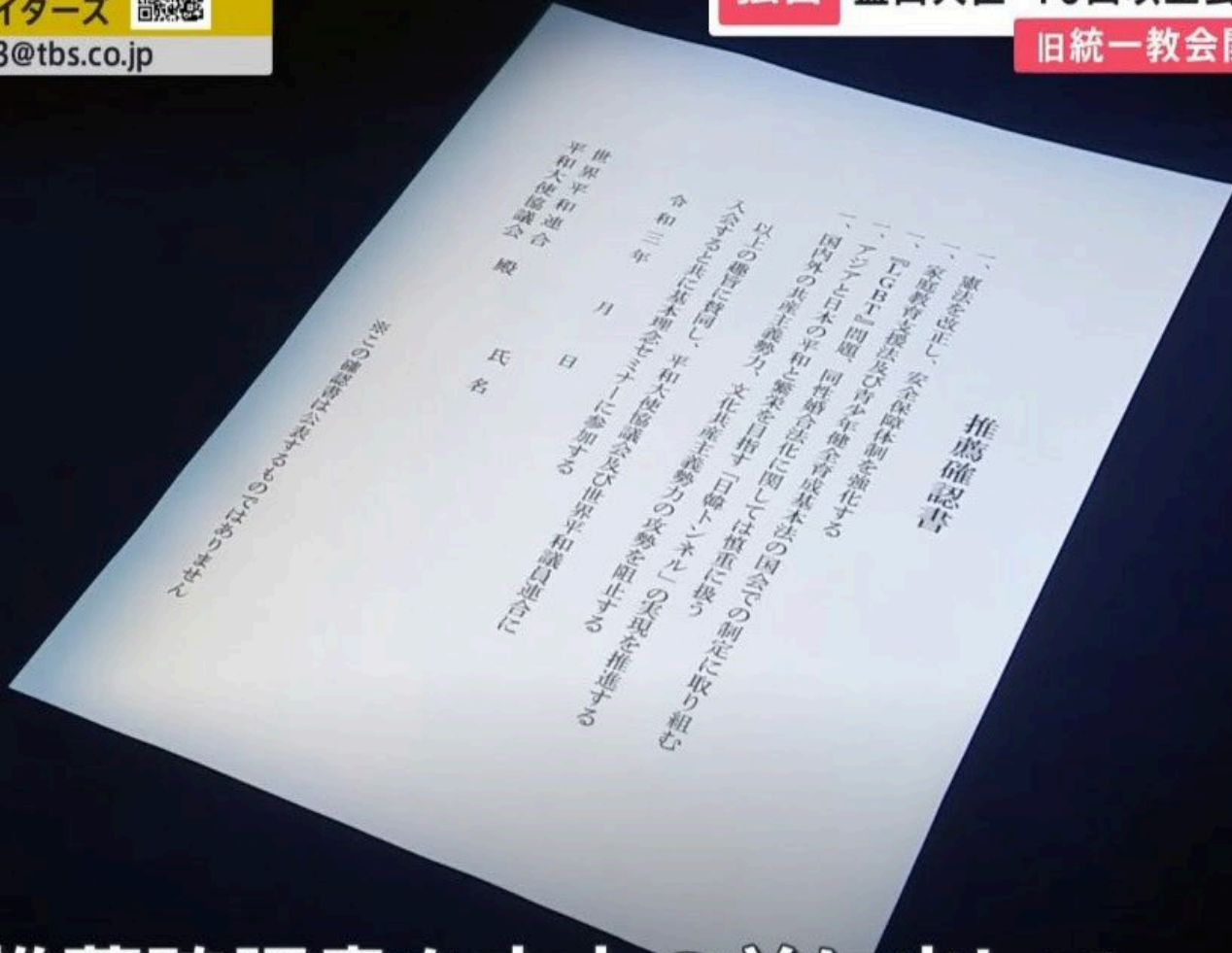


独自 盛山大臣「10回以上会った」「ハグ」

旧統一教会関係者が証言

資料

旧統一教会の関連団体
関係者



推薦確認書を本人の前に出して

問6：憲法9条の改正について、考えに近いのはどれですか

回答：改正して自衛隊の存在を明記すべきだ

問7：攻撃を受ける前に相手の拠点をたたく「敵基地攻撃能力」の保有について賛成ですか、反対ですか。

回答：賛成

問8：日本の核武装について、考えに近いのはどれですか。

回答：将来にわたって検討すべきではない

問9：沖縄県宜野湾市の米軍普天間飛行場を同県名護市辺野古に移設する計画を巡って、政府と沖縄県が対立しています。これについて、考えに近いのはどれですか。

回答：政府が埋め立てを進めるのはやむを得ない

問10：経済的、軍事的に存在感を増す中国との外交関係について、考えに近いのはどれですか。

回答：政府の今の外交方針でよい

問11：元徴用工訴訟などの歴史問題を巡り、日本と韓国との関係悪化が続いています。考えに近いのはどれですか。

回答：政府の今の外交方針でよい

問12：年金や医療、介護といった社会保障制度の維持が難しくなっています。考えに近いのはどちらですか。

回答：国民負担を増やして給付水準を維持すべきだ

問13：現在10%の消費税率について考えに近いのはどれですか。

回答：当面は10%を維持すべきだ

問14：政府が新たな温室効果ガス削減目標として掲げた「2030年度までに13年比46%削減」について、考えに近いのはどれですか。

回答：目標は妥当だ

問15：原発は日本に必要だと思いますか。

回答：当面は必要だが、将来的には廃止すべきだ

問16：皇族の女性が天皇になることに賛成ですか、反対ですか。

回答：賛成

問17：同性婚を制度として認めるべきだと考えますか。

回答：認めるべきだ

問18：選択的夫婦別姓の制度導入に賛成ですか、反対ですか。

回答：賛成

問19：女性の国会議員を増やすため、候補者や議席の一定数を女性に割り当てるクオータ制の導入に賛成ですか、反対ですか。

回答：反対

問20：外国人労働者は2020年10月時点で過去最多の172万人でした。考えに近いのはどれですか。

回答：もっと受け入れるべきだ

「旧統一教会財産保全立法」 盛山大臣答弁

パネルの写し

「特定の宗教法人に係る解散命令請求を行った所轄庁自身、つまり、我々自身が事後にこの種の法整備を行うことは相当でない」

「各党の検討の動きを注視したい」

(2023年10月31日 参院予算委)

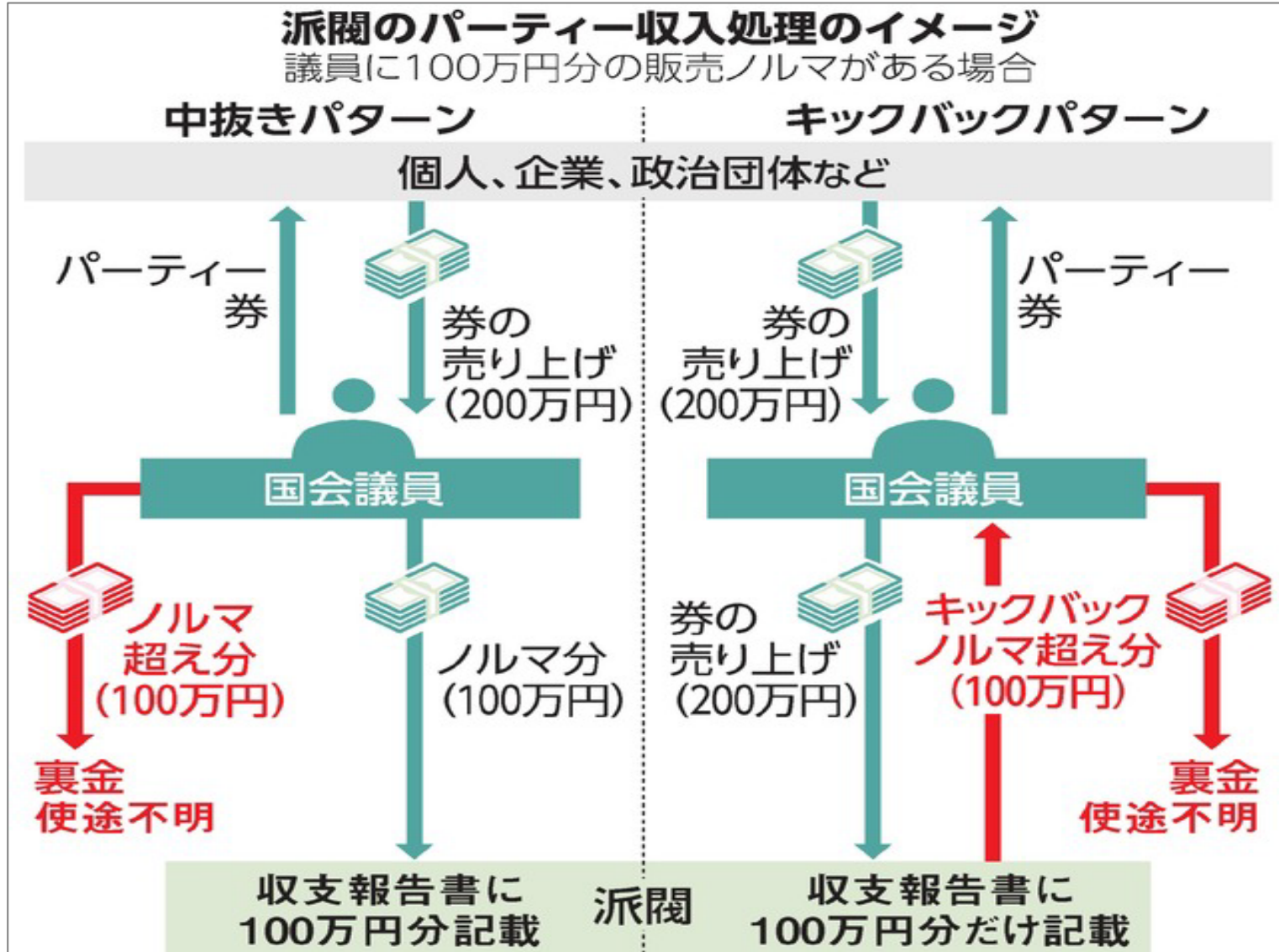
「旧統一教会及び関係団体との関係については、過去
においての関係を点検、報告した上で、新たな接点が
判明した場合にはその都度、説明責任を果たす、そし
て、未来に向けて関係を絶つ、これを徹底するというの
が自民党の基本的な考え方」

「大臣に任命するときに、この方針を確認し、その時点で
当該団体と関係を一切持っていない、これを前提として
任命をした」

(2月9日衆院予算委、渡辺創委員の質問に対して)

パーティー収入の「中抜き」「キックバック」

パネルの写し



新グループの誕生か、ポスト岸田は誰なのか

「派閥とカネ」 本音で語る

「政治に金はかかるもの」
3人のキーマンが
裏金問題の核心を明かす



萩生田光一
元民主党政調会長

加藤勝信
元内閣官房長官

武田良太
元総務大臣

あめやまかずひろ
政調ジャーナリスト
司会構成 青山和弘



— 皆さんが定期的な会合を開いているのは永田町ではよく知られた話で、頭文字を取ってHKTと呼ばれています。萩生田さんは安倍派(清和研)の常任幹事で、加藤さんは茂木派(平成研)の副会長、武田さんは二階派(志帥会)の事務総長と、それぞれの派閥の幹部ですが、YKK(山崎拓氏、加藤紘一氏、小泉純一郎氏)のような盟友関係にも見えます。そもそも、どんなきっかけで集まるようになったのですか？

加藤 二〇〇三年衆院選の当選同期でもありますし、

り合う機会を設けていただいたので、将来に向かってこういう責任を果たすか、話ができばと思っています。

青山さんの質問にお答えすると、菅政権のときはコロナの真っ只中でした。日本の経済と社会が機能停止に陥りそうの中で、三人とも、それぞれの持ち場で努力してきました。それ以来、同窓会のように、「次の幹事は誰にしようか」と気楽な形で集まっているんです。

武田 菅総理は不眠不休でワクチン対策を頑張っていたのに支持率は物凄く低かった。総理をしつかり支えて、我々もできる限りの発信をしようということで、「ちょっと一回集まろう」というのが最初でしたね。

安倍派には甘えがあった

— 萩生田さんから話がありました。まず伺いたいのは政治資金パーティの裏金問題です。この問題がなぜ起こったのか、その要因をどのように見えていますか？

武田 背景には、各議員の意識の変化があったのかもしれない。三十年前に私がこの世界に入った時には、派閥の領袖が若手にお金を配っていたから、派閥から寄付を受ける意識が強かった。ところが、今は議員本人がパーティ券の売り上げを派閥に納めている。派閥に寄付

菅義偉総理の下、私が官房長官で、萩生田さんが文科大臣、武田さんが総務大臣を務めました。ぎっくばらんに話をしながら、連携して取り組んできました。

— 萩生田さん、この三人ではいつもどんな話を？

萩生田 本題に入る前にまず、私が所属していた政策グループの会計処理を巡って、国民の皆さんに大変な政治不信を招いたことをお詫び申し上げたいと思います。私はしばらく謹慎の身ですが、政治は歩みを止めるわけにはいきません。今日はせっかくなので通じる三人で話

している意識だから、還付を受けても問題ないという感覚になっていたんじゃないでしょうか。

加藤 企業には法人税が、一般の方にも所得税が課され、さらにインボイスが導入され、厳正な経理処理が求められる時代です。他方、政治資金は非課税です。私を含め「政治資金は特別なんだ」という甘えがあった。我々は時代の変化に鈍感だったのではないのでしょうか。

— 安倍派は組織的かつ継続的に、大規模な裏金作りをしていたことが明らかになりました。萩生田さんは「五人衆」と呼ばれる幹部の一人ですが、事件をどう総括していますか？

萩生田 私が初当選の頃から、安倍派は同じルールで会計処理をしてきました。それは「販売ノルマを超えた分は、活動費として派閥に戻す。それはこちらで処理をしているので、收支報告書には載せなくていい」というものでした。この言い伝えを、みんなが律義に何十年も守ってきたのがウチの派なんです。その判断が間違っていたことが今さら明らかになって、恥ずかしい思いをしているのが正直なところです。自分の政党支部の外にある、派閥という二次的な存在の会計処理には責任がないという甘えがあった。

私も唯唯諾諾と付いて行ってしまった。実は、数年前

パーティー収入記載漏れ議員（所属委員会）

政治倫理審査会

三ツ林裕巳議員	(2,954万円)
若林 健太議員	(368万円)
木村 次郎議員	(236万円)

倫理選挙特別委員会

大塚 拓議員	(994万円)
亀岡 偉民議員	(348万円)
山田 美樹議員	(76万円)
小森 卓郎議員	(70万円)
加藤 竜祥議員	(10万円)

財務金融委員会

宗清 皇一議員	(1,408万円)
小田原 潔議員	(1,240万円)
大塚 拓議員	(994万円)
若林 健太議員	(368万円)
山田 美樹議員	(76万円)
藤原 崇議員	(14万円)
宮下 一郎議員	(12万円)

憲法審査会

衛藤征士郎議員	(1,070万円)
大塚 拓議員	(994万円)
下村 博文議員	(476万円)
稲田 朋美議員	(196万円)
越智 隆雄議員	(84万円)

直近5年間に逮捕・起訴された国会議員12人

パネルの写し

	議員名		逮捕・起訴の事由
2019年	秋元 司 元内閣府副大臣	逮捕	IR汚職事件
2020年	河井 克行 元法務大臣	逮捕	2019年参院選の買収事件
	河井 案里 元参院議員		
2021年	吉川 貴盛 元農水大臣	在宅起訴	鶏卵業者の賄賂を受け取り
	菅原 一秀 元経産大臣	略式起訴	選挙区内で現金などを配布
	遠山 清彦 元財務副大臣	在宅起訴	コロナ特別融資を違法に仲介
2022年	藺浦健太郎 元外務副大臣	略式起訴	パーティー収入の過少申告
2023年	秋本 真利 元外務政務官	逮捕	洋上風力発電に関する収賄事件
	柿沢 未途 前法務副大臣	逮捕	江東区長選の買収事件
2024年	池田 佳隆 元文科副大臣	逮捕	パーティー収入の虚偽記載
	大野 泰正 元国交政務官	在宅起訴	パーティー収入の虚偽記載
	谷川 弥一 元文科副大臣	略式起訴	パーティー収入の虚偽記載